

みなみ

令和6年度
第4号

校訓

☆励みあう生徒
☆鍛えあう生徒
☆磨きあう生徒

「いつもとなりの人のことを考え、さわやかな生徒の育成を目指して」

生活指導推進部 田中 慎吾

盛夏の候、保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は本校の教育活動に温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

生徒たちは日々学習や部活動に熱心に取り組んでいます。一学期には各学年校外学習として、七年生は「わくわくオーストラ教室」、八年生は「トライやる・ウィーク」、九年生は「修学旅行」をそれぞれに行いました。行事の実施に向けて、生徒は試行錯誤しながらもそれぞれの役割を持って取り組むことができたように感じます。また、先日行われた「市総体」では、九年生にとっては部活動の集大成となる大会でした。これまでの成果を十分に発揮できました。西播総体へ出場できる部については、更なる活躍を期待しています。

さて、今年度より併設型小中一貫校「宮南学園」がスタートしていることはお伝えした通りです。



活動の一端において生活指導面においても連携しながら活動を進めていきます。その概要を紹介します。

◇指導方針

■自立につながる

基本的な生活習慣の育成に家庭・地域

・関係機関と連携して取り組む。

■ふるさとを思い、いのち輝く子供の育成に取り組む。



◇活動内容

■自主自立の心の育成

・縦割りによる班活動を通して、児童・生徒一人一人の発達に応じた役割を持たせる。

・生徒会月目標を設定し、各学級で取り組む。月末に振り返り、次月の目標につなげる。

・自己有用感が高まり、心身共に成長できる部活動運営を推進する。

■地域と連携した体験活動の充実

・家庭訪問、教育相談の充実を図り、丁寧な支援を行う。

・福祉施設との連携（手話教室、車いす体験、アイマスク体験、命の授業）

■九年間を見通した生活指導

・小中学校における生活ルールづくりの見直しと系統化。

・同形式による一日の生活の流れの揭示。

・小中連携生活指導部会の定期的開催（情報共有）。



■定期的な実態調査の実施

・QUアンケートの実施・分析。（六・十一月）

・メディアコントロールチェック（七・十二月）

※QUアンケート…学校生活における生徒個々の意欲や満足度、および学級集団の状態を測定する検査

※メディアコントロールチェック…個人でメディアを使う時間を目標設定し、生活習慣を見つめなおす。

以上のような取り組みを進め、小中学校の教職員が共通理解を図り、児童・生徒がより快適に生活できるように工夫しています。今後、いつもの人のことを考え、さわやかな児童・生徒の育成を目指して取り組んでいきます。

七月十九日（金）に終業式を迎え、いよいよ夏休みに入ります。この休みは、

生徒たちにとって、自然に接したり、いろいろな人とのふれあいを深めたりと多様な経験をするには絶好の機会となります。その反面、学校生活からの解放感により生活が不規則になったり、体調を崩したり、不慮の事故や問題が生じたりする心配もあります。生徒会での申し合わせを学校全体や学級での指導において十分徹底を図っていますが、ご家庭・地域におかれましても生徒たちを見守っていただき、ご指導いただきま



* 行事予定 *

《7月》

13日（土）西播総体（～14日）

18日（木）スクールカウンセラー来校日

19日（金）一学期終業式

22日（月）夏季休業日（～8月31日）

27日（土）県総体相撲大会

30日（火）三者面談（31日・8月2日）

31日（水）吹奏楽コンクール西播大会

《8月》

6日（火）全校登校日

13日（火）学校閉鎖日（～15日（木））

24日（土）サマーコンサート吹奏楽部演奏



◆市夏季総体を終えて・ 西播夏季総体に向けて◆

★野球部★

主将 志水 祐聖

僕は新チームが始まってから、一年間キャプテンとしてたくさんの経験をさせてもらいました。最初の頃の練習試合や公式戦では、まだチームが一つになれておらず、一人ひとりが全力でプレーできていませんでした。夏休みはほぼ毎日練習でした。しんどかったけど少しずつチームが一つになってきました。週末の練習試合を通して、全員が全力でプレーしたり、大きな声を出せるようになってきました。悔しい思いもしました。残り一か月になった頃、より気持ち一つになり、いい形で大会に臨むことができた。とてもいいチームでした。



★ソフトボール部★

主将 岡西優希菜

総体では、優勝を目標に毎日一生懸命練習しました。一回戦、まだ一度も勝ったことのない山崎南中学校と試合をしました。結果は負けという悔いの残る試合になりました。今までと比べると、チーム全体の声がとても大きくなったし、いいプレーもありました。でもその反面、まだ取れるアウトが取れなかったり、流れが悪いときに一気に点をとられてしまいました。今回の試合で見つけた反省を生かして、たくさん練習し、西播大会に挑みたい。県大会に出られるように全員で最後まで頑張ります。



★男子バレーボール部★

主将 多田 玲志
まずこの大会を終えて、今まで練習してきた

ことを発揮できたいい大会だと思いました。いつもの練習試合とは違って緊張感があって上手くないこともあったけど、僕はコートの外から見ていて、今までの成果が出ているなどわかりました。サーブカットを一番練習して、あまり乱れることなくプレーが続いていたところがよかったと思います。



僕はけがをしていて試合に出ることができなかったけど、ベンチのメンバーと今までしていなかった声かけなどをして、少しでもチームの力になれたと思います。今回は試合に出れなくて悔しい思いをしたので、早くけがを治していっぱい練習をして来年は絶対優勝します。

★女子バレーボール部★

主将 藤井香奈実

九年生にとって最後の試合になるかもしれない大会で、私たちは引退という結果になりました。一北との試合で全力を出し切れず、とても悔しかったです。二試合目の波賀・千種戦では、楽しくプレーすることができました。最後の試合を終えて、これまでの部活動生活を思い返してみたら、本当にいろいろな人にお世話になっていたのだと気づきました。これから受験勉強などが始まっていくけど、その度に誰かとの関りができると嬉しいです。その一つ一つに感謝していきたいです。



★男子卓球部★

主将 北脇 快都

僕は卓球を始めてからの二年間、部活動に一生懸命取り組んできました。ときには嫌になったり落ち込んだりすることもありました。でも周りの人の支えでなんとか乗り

り越えてきました。僕は学校が終わってからも卓球の練習に行っています。今回の大会では、その練習に付き合ってくださるコーチが来てくれてとても嬉しかったです。個人戦では結果を残せなかったけど、団体戦では西播大会の出場権を掴むことができました。今回の大会での反省を生かして、西播ではいい結果を残せるように気持ちを切り替えていきたいです。



★女子卓球部★

主将 田中 愛莉

私は市総体を終えて思ったことは、今まで練習してきたことが全力で出し切れたということ。普段の練習では、フォア強化・サーブ・エース・プッシュ攻撃などの練習を基本としてやってきました。大会の団体戦では、あと一步のところで西播大会出場を逃してしまいました。個人戦では一回戦で負けてしまい、悔しい結果でした。でも、誰一人欠けることなくこの大会に出られたことがとても嬉しかったです。これから礼儀正しいチームであってほしいです。



★柔道部★

主将 中山 太聖

僕たちは西播総体に向けて、日々の練習を頑張ってきました。今回の総体では団体・個人ともに県大会出場を目指しています。団体戦では、チーム一丸となり、これまで練習してきたことを発揮してプレーしたいと思っています。自分よりも階級が上の相手や体の大きな相手とも対戦すると思いますが、積極的に技を出し、

内容の濃い試合にしていきたいです。個人戦では一人一人の持っている力で優勝し、県大会につなげていきたいと思っています。

また、これまで支えてくれた家族や先生方の期待に応えられるような結果を出していきます。応援よろしく願っています。



★吹奏楽部★

部長 長野 歩夢

私たちは西播コンクールに向けて練習を頑張っています。楽器講習会で学んだことや、演奏するのに大切な基礎練習を毎日続けています。きれいな音で演奏するのも大事だけど、大きな音で元気に演奏することから始めていこうと思います。私たち九年生にとって最後の西播コンクールだけど、いい結果を残せなくても、いい演奏だったなと思ってもらえるように、あと一か月全力で取り組みたいと思います。コンクールが終わっても、たくさん地域の行事もあるので、気を抜かず一生懸命取り組みたいと思います。



★表彰の記録★

★六栗市中学校総合体育大会★

◆男子卓球大会◆

個人戦 五位 山本 倫人

★西播中学校総合体育大会★

◆相撲大会◆

優勝 相撲部

個人戦

二位 山角 駿斗
三位 志水 祐聖

